
原発の心

Lightning

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

原発の心

【コード】

N5496BA

【作者名】

L i g h t n i n g

【あらすじ】

麟龍鳳先生の企画をきっかけに書かせて頂いた作品です。事故を起こしてしまった原発の心を想像して描いてみました。

(前書き)

この話は、東北大震災と関連があります。抵抗のある方はご注意ください。

あなたは、物に心は無いといえますか？

少なくとも原子力発電所の私がありますよ。

心のある物の無い物の見分け方ですって？

簡単ですよ。

人が誰かを救いたい、幸せにしたいって願って作った物はみんな心を持っていくんですよ。

私は悲しいです。

だって、多くの人に恐怖や困惑を与えてしまたんです。

生活が不便になった人もいます。

実際死んだ人もいます。

昔の人たちは、私を救世主として扱ってくださいました。

エネルギー問題を解決し、地球温暖化の原因となるCO₂をあまり出さない発電方法として。

私はその方々の期待に応えられるよう、一生懸命働きました。

寿命を超えても、体に鞭打って頑張りました。

でも、迷惑だったんですね。

老いばれの私は、とうとう自分も制御できなくなっただんす。

自分の作った放射線を止められずに、皆さんの家へばらまいてしまっただんす。

私にできることは、これ以上事態を悪化させないようにするだけ。

迷惑をかけた私が言っているのかわかりませんが、皆さんにお願いがあります。

本当の救世主を見つけてください。

みんなを幸せにできる物を作ってください。

そして、私のように物には無理をさせないでください。

私は昔の人たちの心を受け継いで、今もあなたたちの幸せを願っていますから。

(後書き)

御一読、ありがとうございます。

麟龍凰先生の企画で書かせて頂いているのですが、なかなか難しい
ものです。読んで下さった方に笑顔を与える、というのが条件なの
ですが、あなたはどうでしたか？

笑顔にまではならなかったかもしれませんが、少しでもプラスな気
持ちを持って頂けたら幸いです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5496ba/>

原発の心

2012年1月15日00時52分発行